

# 令和4年度事業報告

## 1 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する刊行物等の発行

### 1-1 予算啓発パンフレット 発行

- ・令和5年度6年度事業参画啓発 4月 自治体版 2,000部
- ・令和5年度予算増額計上 理科の授業は理科室で！ 8月 小中高版 4,000部
- ・令和5年度理科教育設備整備費等補助金事業取組促進 2月 4,500部

### 1-2 安全品質向上委員会刊行物 発行

- ・安心安全ドキュメント5種作成 3月 協会ホームページ公開
- ・ビデオ ガスバーナーの正しい使い方 youtubeへUP 11月
- ・ポスター 実験用ガスコンロの正しい使い方 3月 8000部

### 1-3 機関誌 発行(年3回) 配布先：全国都道府県自治体、学識経験者、会員

- ・第290号総会・大会号 7月 4,200部
- ・第291号秋号 10月 4,200部
- ・第292号新年号 1月 4,200部

## 2 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する要望活動

### 2-1 文部科学省への要望活動

- 文書による文部科学省各部局への次年度予算増額依頼(8月)
- 文部科学省への予算増額要望訪問(12月)

### 2-2 地方自治体教育委員会啓発訪問

新潟県(5月)/広島県(6月)/岡山県(6月)/熊本県(6月)/大阪府(6月)/北海道(9月)/佐賀県(9月)/  
福井県(10月)/石川県(10月)/島根県(9月)/高知県・高知市(12月)/山形県(3月)

## 3 理科教育及び理科教育環境整備に関するセミナー等の開催

### 3-1 復興教育支援事業(小学校理科観察・実験授業)実施

開催地：広島県 府中市、坂町

熊本県 人吉市 球磨村

4自治体 8校 24時間 738名の児童達に観察実験授業を実施した。

### 3-2 令和4年度 理科観察実験・指導力向上セミナーの開催(3会場)

会場	開催日	内容	参加者数
葛飾区科学教育センター 未来わくわく館	8/24	楽しい観察実験と安全な授業に注力したセミナー	20名
愛知教育大学	8/22	より高度で専門的な観察実験で、指導力向上	20名
国立天文台	8/17	国内最高の施設での研修	12名

### 3-3 令和4年度毒物劇物取扱責任者試験準備講習会 開催

会場： 連合会館 開催日：7月25日(月)～7月28日(木) 参加者：27名

#### 4 理科教育設備整備費等補助金事業の普及

##### 4-1 都道府県との協働による理科教育設備整備費等補助事業の普及活動

自治体と協働理科教育設備整備補助事業説明会開催

(計 2 回) 参加者：156 名

自治体	開催日	会場	参加者数
北海道 教育委員会	12/21	U-cala 内田洋行	渡島支庁管内自治体教育委員会、小中高等学校事務職、理科教諭 私立学校 61 名
岐阜県教育 委員会	2/16	岐阜県教育センター	岐阜県立高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会、私立学校 95 名

##### 4-2 理科教育設備整備予算・台帳説明会の開催

① 理振協会主催 東京 大阪 福岡

(計 6 回) 参加者：175 名

開催地	開催日	会場	参加者数
東京	5/31	連合会館	42 名
大阪	6/2	OMM ビル	33 名
福岡	5/26	アクア博多	16 名
東京	2/2	連合会館	40 名
大阪	2/7	OMM ビル	32 名
福岡	2/9	JRE 天神クリスタル	12 名

##### 4-3 その他の普及活動

・理科教育設備整備補助事業・台帳作成解説ビデオ 7 種 youtube へ UP 4 月

#### 5 教育用理科機器及び理科教育環境整備に関する調査研究

- ・全国の小・中・高等学校に対して理科予算・理科設備品の保有状況の調査を実施 (5 月～7 月)
- ・観察実験授業中のアクシデント・不測の事態 発生調査(12 月)

#### 6 関係団体等に対する協力・支援

##### 6-1 教育団体 選定委員会 (4/26 開催による審査の後、下記の全国大会に支援を実施)

- ・日本理化学協会 北海道大会 (8 月 2～4 日)
- ・全国中学校理科教育研究会 三重大会 (8 月 9～10 日)
- ・(一社)日本理科教育学会 北海道大会 オンライン大会 (9 月 24～25 日)
- ・全国小学校理科研究協議会 香川大会 ハイブリット大会 (11 月 10～11 日)

##### 6-2 J S T 主催

- ・第 10 回科学の甲子園ジュニア全国大会 (12/2～4) 協働パートナー賞授与
- ・第 12 回科学の甲子園大会(3/17～19) 協働パートナー賞授与

#### 7 会員に対する活動の拡大・情報提供の充実

- ・会員メールマガジン配信 (年 10 回) 文部科学省予算、理振事業等に関する事項

以上